



主な内容

- 市政報告会 P. 2 ~ P. 5
- 薩摩藩英国留学生記念館オープン P. 6 ~ P. 7
- ゾーン30が設定されます P. 9
- グリーンツーリズム受入家庭募集 P.12 ~ P.13
- 潮風だより (海の日スペシャル) P.16 ~ P.17
- さのさ祭り P.18
- まちの話題 P.19 ~ P.22
- おしらせ版 P.23 ~ P.29
- かわいい天使たち P.30

今月の表紙

最新鋭まぐろ船 出港前のひと時

省エネ・省コスト・高鮮度を実現する次世代型冷凍システムなどを搭載した最新型まぐろ延縄漁船がお目見え。白い船体に大漁旗がはためいていました。

第五十八福栄丸は、多くの人に見送られ8月2日に漁場の東部太平洋へ向けて出港。11か月かけてメバチマグロなどを追います。

建造した前潟水産(有)の羽根田明代表取締役は「この船で獲ったまぐろは解凍時にちぢれ(※)が発生しない。消費者に高品質なまぐろを届けたい」と話されました。航海の安全と大漁を願います。

※冷凍まぐろを解凍するときに身が縮み、うまみ成分のドリップがでること。この船では特殊な処理を施すことでちぢみが発生せず解凍が簡単な冷凍まぐろが製造できる。

平成26年度 市政報告会 を開催しました。



6月30日から8月5日にかけて、平成26年度市政報告会を市内15会場で開催し、右の表のとおり738人の市民の皆さんにご参加いただきました。

会では、市長がまちづくりについて報告を行ったほか、地区ごとに提出されたテーマ、また原子力災害住民避難計画の説明を行い、多くのご意見・ご要望等を伺いました。いただいた貴重なご意見・ご要望等は庁内で検討し、今後のまちづくりに活かしていきます。

今回は、報告の概要、地区のテーマ内容に対する市の考え方などのうち一部をご紹介しますが、内容については市ホームページでご覧いただけます。(政策課 ☎ 33-5634)

地区名	開催日	参加者数
湊・湊町	6月30日	51人
旭	7月2日	35人
冠岳	7月3日	36人
川上	7月4日	30人
生福	7月7日	61人
荒川	7月8日	35人
羽島	7月11日	102人
川北	7月14日	34人
大原	7月15日	59人
本浦	7月18日	43人
中央	7月22日	58人
野平	7月23日	40人
照島	7月25日	76人
川南	8月4日	40人
上名	8月5日	38人
合計		738人

市政報告の概要

平成26年度施政方針について

「住み続けたい」と愛着と誇りを持てるまちとして市民の満足度を高めていくことが、「住んでみたい」と選択されるまちの創造へとつながっていくと考え、「定住環境」・「交流」をキーワードに地域活力の向上に尽くします。

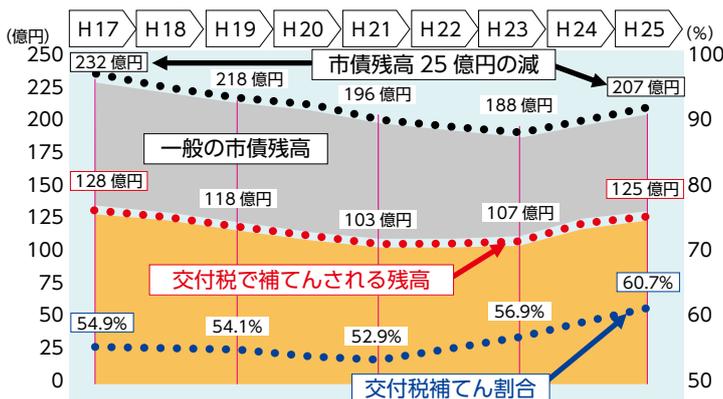
「定住環境」では、特に「子育て環境」、「雇用環境」の充実に取り組み、子育て環境では、医療費の無料化など産み育てやすいまちづくりに、雇用環境では、企業誘致・地場産業の育成など産業の振興、雇用の確保に重点的に取り組み、定住できるまちとしての環境づくりを積極的に進めていきます。

また「交流」では、昨年は総合体育館が完成し、今年7月には薩摩藩英国留学生記念館が開館いたしました。各種大会やスポーツ合宿の誘致、戦略的な観光行政の推進により本市の魅力が強力に発信しながら、「人的・経済的交流」を拡大し、継続的な地域の活性化に努めていきたいと考えています。



会では、こうした展望のもと、平成26年度に展開する施策について、総合計画の基本方針に沿って、新規事業を中心に主な内容を説明しました。(詳しくは、広報いちき串木野4月21日号をご覧ください。)

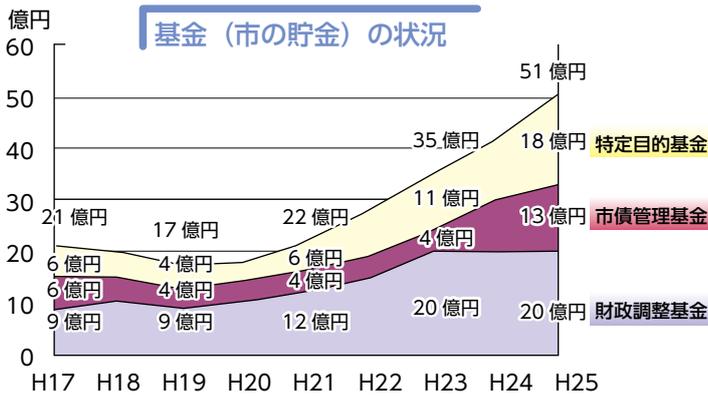
市債(市の借入金)の状況



財政状況について

市債(市の借入金)は、合併後着実に残高を減らし、平成25年度末で207億円と、平成17年度末より25億円の減となっています。

ここ2年は総合体育館などの建設や防災関係の整備により残高が増えています。中身としては、後年度に交付税で補てんされる合併特例債など、いわゆる良質な市債の割合が増えている状況です。



基金（市の貯金）は、後年度の市債の償還に備えた市債管理基金を増やすなど計画的な積立を行い、平成25年度末で51億円と、平成17年度末の21億円の倍以上とされています。

しかしながら財政運営では、普通交付税の特例である「合併算定替」が平成27年度に終了し、平成32年度まで段階的に約6億円の減が見込まれることから、今後とも健全財政の堅持を基本として、着実に財政改革を進めていきます。

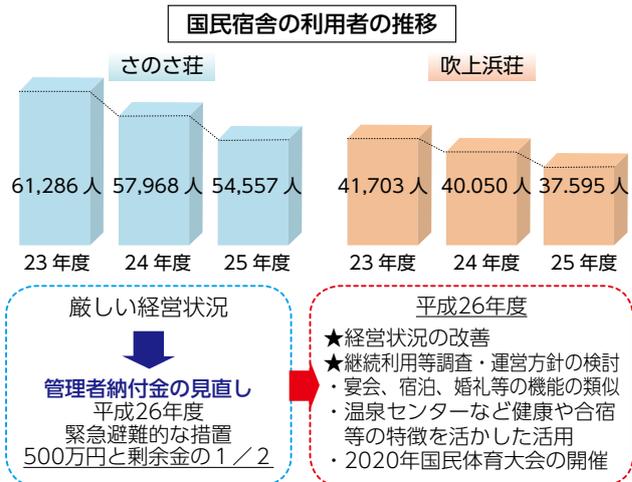
このほか、現在市で検討している課題等について説明しました。

市政運営における課題の検討状況

(1) 国民宿舎について

さのさ荘と吹上浜荘の2つの国民宿舎は、現在、指定管理者により市に納付金を納める方式で運営されていますが、利用者の減少により大変厳しい経営となっており、平成26年度は納付金を「500万円と剰余金の2分の1」と緩和し議決をいただいています。

市としましては、指定管理者へ経営改善の取組を指示するとともに、今年度、両施設の継続利用等の調査を実施し、今後の方針について検討していきます。



本市の消防体制

消防本部のもとに1署1分遣所 消防職員48人体制で運営

現況と課題

- 緊急車両の配置職員不足・・・消防車1台あたり2～3人（指針：5人）
- いちき分遣所の無人状態・・・火災・救急時に3人全員出動
- 救急件数の増加・・・救急・市外転送件数の増加への対応
- 消防本部と消防署の兼務・・・本部事務兼務による支障ケース
- 救急車の配備と出動要請・・・本署2台・分遣所1台に対し、出動要請の割合は4：1
- 建物の老朽化・・・建物の老朽化（昭和57年度建設）

「消防体制の「合理化」と「充実強化」を図る対策の一つ」
いちき分遣所の統合の検討

分遣所統合により期待される効果

- ①救急車両への配置職員数の改善
- ②救急救命士の2人出動態勢
- ③遠隔地への救急対応の迅速化
- ④本部事務と署業務分担の明確化
- ⑤財政上の節減効果

(2) 消防行政について

本市の消防は、消防本部のもとに1署1分遣所、職員48人体制で運営していますが、緊急車両への配置職員の不足や、また救急車配備と出動のアンバランスなどの課題が顕在化してきています。

このため、消防体制の合理化と充実強化を本格的に図る時期であると考え、現在、本署と分遣所の統合を視野にいたした検討を進めているところです。

市民の安全安心の観点から喫緊の課題ととらえ、さまざまな観点から内容を詰め、方向性を検討していきたいと考えています。

■県立高校の再編整備方針

2クラス編成できない状況が2年続く → 募集停止の可能性

入学者の状況			生徒	身近な高校の選択、親の経済的負担への配慮
	入学者数	クラス		
H23	71名	2	88.8%	保護者
H24	59名	2	73.8%	
H25	51名	2	63.8%	市
H26	33名	1	41.3%	

申木野高等学校支援対策事業 NEW

- 平成26年度当初予算——
- (1) 国公立大学入学金補助金
 - (2) 入学（高校）準備金
生徒1人あたり2万円
 - (3) 模擬試験受験料補助金
1回あたり2千円（年3回）
 - (4) 部活動応援補助金
1人あたり5千円
 - (5) 英語検定、漢字検定受験料補助金
検定費用の1/2
- 6月議会補正予算ほか——
- (2) 入学（高校）準備金
生徒1人あたり2万円⇒5万円
 - (4) 部活動応援補助金（H27～）
1人あたり5千円⇒1万円
 - (6) 土曜授業等講師料補助金（H26～）
講師料実額の1/2
 - (7) 国立大学受験料補助金（H26～）
センター試験・大学試験各1万円
 - (8) 通学費支援補助金（H27～）
・市内通学：1～2万円
・市外通学：定期代の1/2

(3) 申木野高校支援策について

申木野高校は生徒数の減少が顕著で、県立高校の再編整備方針から、その存続が危ぶまれる状況となっています。

高校は地域の活力、人材の育成に資する貴重な存在であることから、市としても大学入学金補助などの支援を打ち出しましたが、今年度は1クラス編成となり、来年も入学者が40人以下の1クラス編成の場合は募集停止も有りうる状況です。

このため、課外授業や大学受験料のほか、通学費の補助など、更なる支援策を議会にお示し、学校の振興と存続に向けて取り組んでいくこととしています。

(4) 小中学校の規模等の適正化について

児童生徒数は減少が著しく、市内9小学校・5中学校において小規模化が進み、国が示す適正規模は、串木野小のみといった状況になっています。

小規模化によって、「集団活動」や「教員配置」などが課題となっており、学校・保護者・地域の方々により検討を行っていただいた結果、本市における適正規模のあり方としては、小学校では1学年15～20人程度を超える規模、中学校では1学年2～3学級以上が望ましいという提言をいただきました。

国では学校設置に係る指針を58年ぶりに見直す方針であり、その内容を考慮しながら、今後、地域の方々とも一緒になって方向性を見出していきたいと考えています。

■市内児童生徒数は減少傾向 ※H25ではピーク時の約5分の1に



小規模化による課題
 ・人間関係の固定化、部活動等の集団活動
 ・図書、教材の充実
 ・教員の配置、連携 etc

■規模適正化検討委員会提言（平成26年1月）

適正規模のあり方

- 小学校**
学年 15～20人程度超えが望ましい
- 中学校**
学年 2～3学級以上が望ましい

配慮すべきこと

- (1) 地域と連携した取組
- (2) 児童生徒の環境変化
- (3) 通学手段の確保
- (4) 学校施設の利活用



《必要なこと》

- 国の設置指針見直しへの対応
- 学校・地域の実情を踏まえた検討
- 関係者の相互理解

より良い教育環境の創造へ地域と共に考えていく

報告した課題等については、国民宿舎では「指定管理者の努力不足」や「経営状況の市の監視強化」のご指摘、消防行政では「合併時の調整」や「消防広域化の検討」、「地域の実情に応じた対応」から分遣所の存続を求めご意見、また高校支援では「市来農芸高校を含む支援体制の公平性」や「支援の実効性」を問うご意見、そして小中学校の規模適正化では「地域の活性化として学校の存続」を求めご意見などをいただきました。課題等については、いただいたご意見のほか、様々な観点から引き続き検討を行ってまいります。

地区のテーマの概要

空き家・廃屋対策について

質問・意見の内容

- ・長年誰も住んでいない家が倒壊しかけて危険であり、小動物や野良猫が住み着くなど衛生上も良くない。使用者がわかる家、使用者のわからない家に関わらず、行政の特権で処分してほしい。（湊地区）
- ・市街地を中心に空き家が目立つが、所有者の特定、勧告などまちづくり協議会の努力には限界がある。地域の景観、防災、防犯の観点からも行政にも対策を講じていただきたい。（中央地区）

市の考え方

空き家問題については、最近相談が増加しており、平成24年12月から平成25年1月にかけて行政嘱託員を通じて行った実態調査では、市全体で約900軒余りという結果でした。

市では、住民の方から連絡があった「雑草が繁茂している空き家」や「周囲に被害が及ぶ恐れのある空き家」については、所有者に写真を添付した文書を送付し改善を依頼しておりますが、個人財産として行政で処分できないため、今後どのように対応するか検討していかなければならないと考えています。

こういった事案を解消するため、今年度新たに危険廃屋の解体撤去に対する補助制度を創設したところで、これまでで20件の問い合わせがあり、そのうち4件の申請がなされ、2件について撤去が完了しました。

今後も、関係部局と連携を図りながら対処していきます。

危険廃屋解体撤去工事補助事業 NEW

- 危険廃屋の解体費用の一部補助制度創設
- ・補助対象工事：30万円以上
- ・補助率：3分の1以内（上限額30万円）



健康づくり事業の推進について

質問・意見の内容

・本市の一人当たりの医療費は県内で最も高い現状である。当地区では2か年にわたり、医師を講師とした啓発活動など健康づくりに取り組んだ結果、特定健診受診率1位になったが、住民一人ひとりの積極的な取組が重要である。(川北地区)

市の考え方

健康づくりは、市民一人ひとりが自らの問題として積極的に取り組むことが大事で、川北地区では、他に先駆けて健康講座の開催など健康づくりに対する意識向上を図られた結果、特定健診の受診率が1位となったものです。

市としても、広報紙や出前講座等を通して普及啓発を行い、各地域でも健康地域づくり推進員や食生活改善推進員等がそれぞれの立場で、受診勧奨や栄養改善教室などの活動をされています。

また、新たに特定健診受診率アップ対策を行います。これは、各まちづくり協議会に対し、地区の受診率が60%を超えた場合に交付金を支給するもので、これを機に、知識や情報の共有をしていただき、住民全員で「健康」をテーマにした地域活動をしていただくきっかけになればと思っています。

健康づくり事業交付金 NEW

地区ごとに受診率に応じた交付金を交付
 受診率60%達成：50,000円+受診者数×100円
 受診率65%達成：75,000円+受診者数×200円
 受診率70%達成：100,000円+受診者数×200円

6次産業化に係る制度について

質問・意見の内容

・地元加工グループ育成の一つとして6次産業化に係る制度等について教えてほしい。(荒川地区)

市の考え方

国の支援制度の対象とならない小規模の案件などについて6次産業化を推進するため、新たに支援制度を創設しました。

ソフト事業支援として、農産物に付加価値を付ける取組、または販路開拓のための調査・研究、新商品開発に要する費用について2分の1以内(上限50万円)を、ハード事業支援として、農産物に付加価値を付ける取組、または販路開拓に要する施設整備に係る費用について2分の1以内(上限100万円)を補助する制度です。具体的な案件がありましたらご相談ください。

6次産業化推進事業 NEW

- ・調査・研究等(ソフト)：2分の1以内
(対象経費上限100万円、補助限度50万円)
- ・施設整備等(ハード)：2分の1以内
(対象経費上限200万円、補助限度100万円)



原子力災害住民避難計画について

報告会では、川内原子力発電所で原子力災害が発生した場合に備え、避難行動や避難経路等を定めた「いちき申木野市原子力災害住民避難計画」について説明を行い、以下のようなご意見をいただきました。

- ・風向きによる避難所の検討がなされるべきである。(羽島、旭ほか)
- ・医療機関・福祉施設等の避難計画がきちんと策定されなければならない。(湊・湊町、大原ほか)
- ・避難の長期化対策として避難所、食糧等の対応は想定されているのか。(川北、生福ほか)
- ・地震や津波などの複合災害が発生した場合の避難経路は確保できるのか。(羽島、川上、荒川、本浦ほか)
- ・かなりの交通渋滞も予想されるが避難時間は考慮されているのか。(冠岳、旭、野平ほか)
- ・避難計画の実効性には、防災訓練を通じた周知・問題点の把握等が不可欠である。(川南ほか)
- ・子や孫の将来のためにも、原発の必要性も含め原発再稼働をしっかりと考えてほしい。(冠岳、生福ほか)

川内原発の再稼働については、7月に原子力規制委員会において審査書案が了承され、市としては引き続き審査や手続の動向を注視している段階にあります。

避難計画については再稼働の有無に関わらず、原発がある以上必要となるもので、これで完了ということではなく、6月に行った説明会や市政報告会での市民の皆さんのご意見等も踏まえ、国や県との調整、受入れ自治体とも連携を図りながら、更に実効性のある避難計画となるよう努めていきます。



7月20日、薩摩藩英国留学生記念館がオープン。地元住民や関係者、また留学生の子孫や親戚など約500名が出席する中、行われたセレモニーで田畑市長は「薩摩藩英国留学生19名の土魂を学び、しっかりと後世に伝えていきたい」とあいさつしました。

テープカット後開館し、多くの市民や関係者が館を見てまわり、美しく展示された貴重な資料や多くの映像に見入り、感嘆の声を上げていました。

森有礼のひ孫にあたる森有一さんは「立派な記念館ができて感激している。多くの方に見てもらい留学生のような人材が育ってくれることを願います」と感想を話されました。

薩摩藩英国留学生



開館後、館内ではJR鹿児島中央駅前にある「若き薩摩の群像」を制作した彫刻家中村晋也氏が作ったブロンズレリーフ「羽島浦出港之図」の除幕式も行われました。

留学生19名の魂を未来へつなぐ黎明祭



開館セレモニーでは、羽島小学校と羽島中学校の児童生徒が留学生に扮し、功績を伝える黎明祭も行われました。羽島小6年の黒木華さんは、留学生の和歌を詠み、「ふるさとの大きさを知った。世界と日本の架け橋になれる大人になります」としっかりと前を見据えて発表。会場から大きな拍手を浴びました。



おしゃれな送迎バス寄贈

7月8日に、本市の観光大使で関東を拠点に活躍されている書道家の堂元一静さんが、薩摩藩英国留学生記念館に25人乗りのマイクロバスを寄贈してくださいました。

バスはロンドンバスをモチーフにしたレトロ調のデザインで、市内から記念館までの送迎用として利用されます。ありがとうございます。

バス利用予約先 ☎ 35-1865 (薩摩藩英国留学生記念館)



純金100gを記念館に

記念館に純金のインゴットや金鉱石、方解石が展示されています。

これは藩政時代、串木野鉦山が薩摩の有望な産金地で、留学生の五大友厚が帰国後鉦山経営事業に乗り出し、一時は羽島金山のオーナーにもなったことなど留学生との関係も深いことから、三井串木野鉦山(株)が寄贈されたものです。

三井串木野鉦山(株)の五味篤社長は、「記念館が文化振興・観光のメッカになることを期待します。自分たちの産物が役に立てば」と話されました。ありがとうございます。



留学生の子孫なども参列



カフェのスタッフ



夕暮れの2Fデッキ



2F展示室

記念館オープン



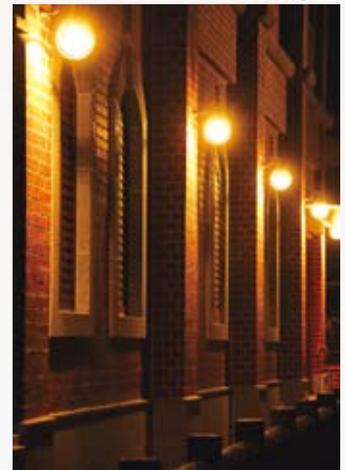
1Fライブラリー



1F展示室



2F展示室



外観も美しい

シリーズ まち・ひと元気⑬

羽島史跡顕彰会

セレモニーで行われた黎明祭は、羽島史跡顕彰会が毎年4月に開催していたのを、今年はこのオープンの日に合わせて開催したものです。

羽島史跡顕彰会は、薩摩藩英国留学生や羽島生まれの歌人万造寺齊、日露辞典を作ったゴンザなど、地元羽島に縁のある偉人や史跡を偲び、後世に伝えていく活動を続ける会員40名ほどの会です。



25年以上続く黎明祭
(写真は平成24年開催のもの)

四半世紀以上も続いています。

2年前に顕彰会の会長となった川口勝則さんは、これだけ長く黎明祭が続いている理由を「歴史を語り継ぐだけでなく、青少年育成もテーマに取り組んできたからでは」と話します。黎明祭が、日本の未来を信じ渡英する留学生の覚悟

や思い、帰国後の活躍などを子ども達へ伝える機会となってきたからです。

また、顕彰会の設立当時から関わる事務局長の富永伸博さんは、記念館が留学生出立の地に建ったことについては「顕彰活動を続けてきたことが日の目を見た」と素直に喜びを表し、「薩摩藩の各地から集められた留学生が一堂に会し、日本を離れる時に心を残して旅立った地が羽島」と、記念館が羽島に建設されたことに意義があると話します。

留学生が心を残した羽島という地に誇りを持ち、そこに住む子ども達へ留学生が残した情熱を伝える顕彰会の活動は、師弟教育で、逞しい心身を育み生きる力を伝える薩摩藩の「郷中教育」そのものに思えました。

会長の川口さん
「顕彰会は、先輩達が続けてきてくれた青少年育成に対する強い気持ちを引き継いでいく」



地域で健康づくり活動を行っている推進員さんをご紹介します

食生活改善推進員

「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、各種料理教室などの開催や対話訪問を通して、正しい栄養の知識や望ましい食生活習慣等の普及啓発を行っています。また、ハチマルエイマル8020運動推進員としても活動しています。



運動普及推進員

体操教室などを通して、健康づくりのための運動や楽しく体を動かすことの大切さなどを普及しています。



母子保健推進員

地域の妊産婦さんやお子さんの健康を見守るサポーター役として活動しています。各種健診のご案内や妊娠・出産・育児に関する身近な相談を受けたり、保健師と連携して赤ちゃんの家庭訪問などを行っています。



健康地域づくり推進員

地区や公民館から推薦され、地域の健康づくりの推進役として活動をしています。地域の方々と協働し、歩こう会や高齢者のいきいきサロン、健康教室や栄養教室などを実施しています。



みんなで地域の健康づくりを進めていきましょう！

分譲団地情報

いちき串木野市市来 こじょう 小城団地



好評分譲中 16区画 販売区画数

1区画当り価格 約550万円～780万円
1区画当り面積 約72坪～103坪
(1坪当 約7.1万円～7.8万円)

耳より情報

※市の定住促進補助制度により、最高218万円が補助されます。

- ・住宅建築補助金 最高50万円
- ・定住奨励金 最高90万円
- ・土地購入補助金 最高78万円

物件の概要

- ・所在地 いちき串木野市湊町字堂ノ前1,881番地
- ・地目 宅地
- ・用途地域等 都市計画区域内、無指定地域、建ぺい率70%、容積率400%
- ・設備 市簡易水道(宅地内へ引込み済み、権利金は個人負担)
- ・交通 いわさきバスネットワーク・市来国民宿舎前バス停まで徒歩約10分
- ・公共施設 西回り自動車道市来インターまで約3.9km・市来インターから鹿児島西インターまで18分・JR市来駅まで約1.6km・市来駅から鹿児島中央駅まで電車で約28分・いちき串木野市役所 市来庁舎まで約800m・市来小学校・中学校・幼稚園まで約1.1km



歩行者最優先区域「ゾーン30」が設定されます

照島地区内に、「歩行者等の通行を最優先とする区域（ゾーン）」が設定されます。ゾーン30の入り口には30km/h規制の区域を表す規制標識とシンボルマーク標識及び路面標示が設置されます。

ゾーン30では車の最高速度は30km/h
 通行する際は、歩行者に気をつけて安全運転を心がけましょう。

- 運用開始日 9月1日（月）14：00から
- 問合せ いちき串木野警察署交通課 ☎（代表）33-0110



見守り新鮮情報 第72号

新聞広告を見て健康食品を電話で注文した。数日後代引きで届き、代金を支払い受け取った。1か月後に**同じ商品**が届いたが、請求書もなかったので**無料だと思**い、飲んでしまった。さらに1か月後、6千円の**振込用紙**とともにまた健康食品が送られてきたため、**驚いて**業者に連絡をしたところ「期日までに**断りの電話がなかった**ので、定期購入になっている」と言われた。**定期購入**を申し込んだ覚えはない。
 (60歳代 男性)



通信販売…いつの間にか定期購入になっていた

ひとこと助言

- 通信販売で、広告を見て1回限りの購入だと思って申し込んでも、定期的に商品を購入することになってしまうケースがあります。
- 通信販売を利用する際は、商品の特徴や価格だけでなく、購入や返品の特徴、送られてきた商品に同封された書類などについてももしっかり確認しましょう。
- 困ったときは、水産商工課 消費生活相談窓口(☎33-5638)にご相談ください。



鍵かけていますか？ 鍵かけは防犯の第一歩

夏は開放する部分が多くなります。家を空けるときは戸締りをしましょう。

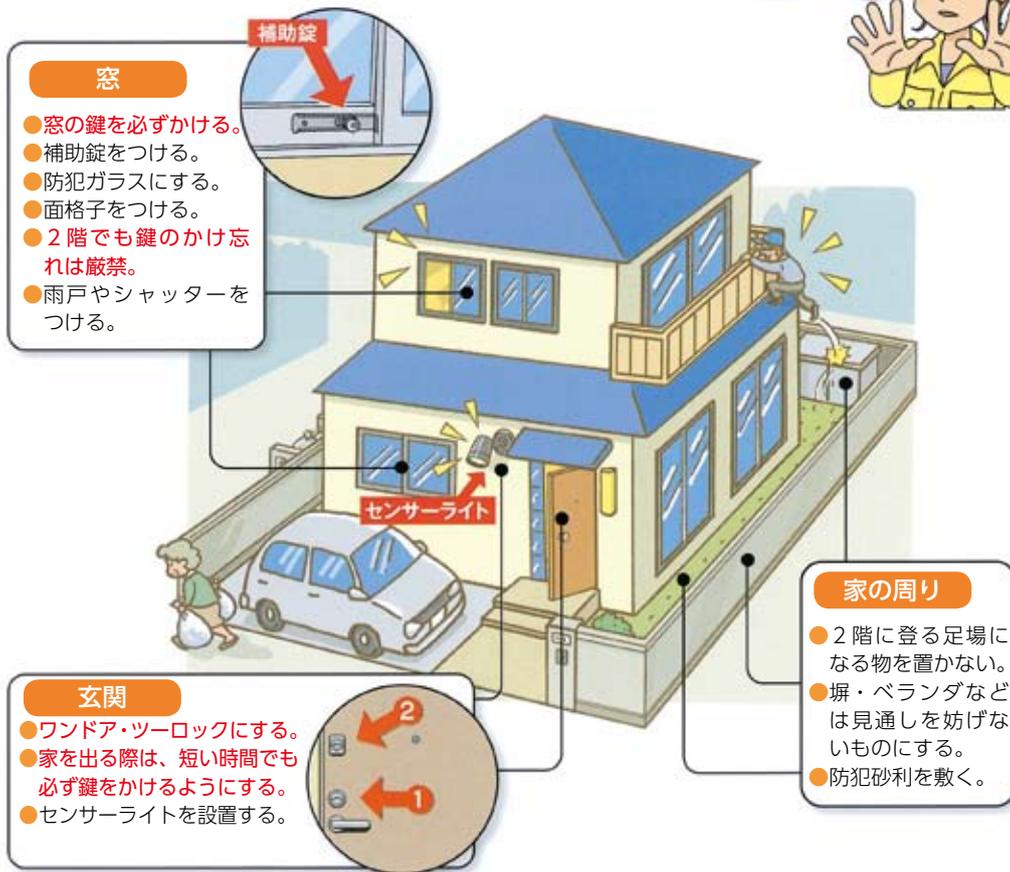


侵入犯罪の防止

【住宅侵入】

侵入は、鍵をかけ忘れたドアや窓ガラスから

在宅していても注意が必要です。



窓

- 窓の鍵を必ずかける。
- 補助錠をつける。
- 防犯ガラスにする。
- 面格子をつける。
- 2階でも鍵のかけ忘れは厳禁。
- 雨戸やシャッターをつける。

玄関

- ワンドア・ツーロックにする。
- 家を出る際は、短い時間でも必ず鍵をかけるようにする。
- センサーライトを設置する。

家の周り

- 2階に登る足場になる物を置かない。
- 塀・ベランダなどは見通しを妨げないものにする。
- 防犯砂利を敷く。

官公庁職員等をかたった「うそ電話詐欺」に注意！！

「還付金がある」といった電話や「あなたの口座が不正に使用されている」などと言って、ATMに誘導したり、現金をおろすよう指示したりして、お金をだまし取ろうとする、うそ電話詐欺が県内において相次いで発生しています。

★詐欺被害に遭わないため次の点に注意しましょう。

- ◎官公庁職員がATMに誘導したり、操作を指示することはありません。
- ◎警察官が口座を作るよう指示したり、現金をおろすよう指示することはありません。
- ◎銀行職員等が電話で預金残高を確認するようなことはありません。
- ◎「レターパックや宅配便で現金を送れ」は、詐欺を疑いましょう。
- ◎勧誘の電話や不審な電話が来たら、家族や警察に相談しましょう。

問合せ：いちき串木野地区防犯協会 ☎ 32-9710
(いちき串木野警察署内)



家族に相談



警察に相談

浄化槽を設置されている方へ 浄化槽法定検査受検のお願い

浄化槽は私たちの生活から排出された汚水を浄化し、きれいな水にして流すことができる装置です。そのため、業者に委託して行う「保守点検」と「清掃」をきちんと行い、水質に関する「法定検査」を受けることが義務付けられています。

・法定検査（浄化槽法第11条）

この検査は、浄化槽の適正な維持管理による環境保全を目的に実施するもので、**県知事が指定した検査機関である（公財）鹿児島県環境検査センターの検査員が事前にハガキで通知した検査日に伺い**、現場での検査と浄化槽の放流水を採取し持ち帰っての水質検査を実施します。**（地元の保守点検業者が行う保守点検とは別物です。）**

毎年1回実施することとなっているこの検査は、11人槽以上と官公署の浄化槽が対象でしたが、平成17年度から10人槽以下の家庭槽も検査の対象となりました。

	内 容	人間でいえば・・	自動車では・・
保守点検	機能を保つためのメンテナンス作業 (消毒薬の補充、モーターの点検等)	日常の健康管理	ガソリン補給やオイル交換
法定検査	維持管理状況及び放流される処理水の 水質検査（BOD）	定期健康診断	車 検

・検査料金（一般家庭5人槽～10人槽）

検査料金	単独処理浄化槽	合併処理浄化槽
定期検査	4,000円	6,000円

※検査対象となった浄化槽（設置年度ごとに対象としています）は、事前に指定検査機関から日程通知がありますので必ず受検していただきますようお願いいたします。

問合せ

- 鹿児島県知事指定検査機関
（公財）鹿児島県環境検査センター
☎ 099-296-9000
<http://www.kagoshimakensa.or.jp>
- 鹿児島県生活排水対策室
☎ 099-286-3685
- いちき串木野市役所 上下水道課
☎ 21-5157（下水普及管理係）
21-5158（下水建設係）

法定検査の様子



グリーン・ツーリズムによる 修学旅行生の受け入れ家庭募集!!

本市では平成23年度からグリーン・ツーリズム協議会による修学旅行生の受け入れを行っています。年々、修学旅行の予約が増えていますので、受け入れていただける家庭を募集しています。

- 修学旅行の時期（5月～6月、9月～11月頃）に、3名～4名の生徒の受け入れが可能な方。
- 食事は、子ども達と一緒に作ります。
- お客さんではなく、孫や親戚の子どもが泊まりに来たように迎えます。
- 子ども達を受け入れた方には体験料等を支払います。
- 協議会で安全に関する講習会を実施しています。



受入開校式の様子（最初はお互い少し緊張ぎみ）

現在の受け入れ家庭数 36戸

昨年度の受け入れ状況 京都府などの中学・高校11校、427名の生徒を132戸の家庭で受け入れました。

今年度の受け入れ状況・予定

第1回	4/19 (土) ~ 1泊	姫路市立夢前中学校
第2回	5/12 (月) ~ 1泊	大阪市立住之江中学校
第3回	5/19 (月) ~ 1泊	神戸市立塩屋中学校
第4回	5/22 (木) ~ 1泊	伊丹市立西中学校
第5回	6/3 (火) ~ 1泊	生駒市立大瀬中学校
第6回	6/17 (火) ~ 1泊	大阪市立文の里中学校
第7回	10/1 (水) ~ 1泊	奈良県立西の京高等学校
第8回	10/22 (水) ~ 1泊	福山市立至誠中学校
第9回	10/28 (火) ~ 1泊	大阪府立八尾翠翔高等学校
第10回	1/28 (水) ~ 2泊	埼玉県立富士見高等学校



受入家庭での団らん



あくまき作り体験



収穫した梅で加工品作り



かぼちゃ収穫体験



瀬渡船で沖ノ島へ

修学旅行生は農林漁家等に宿泊し、農作業や魚釣り・郷土料理作りなどの田舎暮らしを体験します。

受け入れ家庭の声



坂元 覺志さん・良子さん

初めての受入では、献立や体験の際に注意すること、自分たちを受け入れてくれるか等、不安であったが、子ども達の方から「じいちゃん、ばあちゃん」と呼んで過ごしていると実の孫のように接することができるようになりました。子ども達が帰っていくと寂しさはありますが、けがもなく送れたことにほっとします。

受け入れた後に手紙やお小遣いをためて買ったという贈り物に胸がいっぱいになったこと、卒業後に泊りに来てくれたこともあり、受け入れた後も交流は続いています。

グリーン・ツーリズムを通して、地域の素晴らしさを再確認し、他の受入家庭との交流など、楽しみながら刺激を貰い生活に張り合いを感じています。



土川 幸三さん・とも子さん

木工体験で受入を行っており、最初は不安だったが、受入回数が増えて自信がつき、喜びに変わってきました。木工体験としては、かんなのかけ方、道具の使い方等教育の一環として行っています。

生徒たちの中には削ったものを親に見せたいと持って帰る生徒もあり、時間が立つにつれて子ども達の表情が柔らかくなっていくのを感じます。食事の時にいろんな話をしていると毎晩生活しているように思えます。

グリーン・ツーリズムに参加したことで、地域の方と密に接することができるようになり、お互いに声をかけあえるような関係になっています。

グリーン・ツーリズムに参加したことで、地域の方と密に接

受入家庭募集中

受け入れに興味があるかたは、
市役所農政課 ☎ 33-5635 または、
NPO 法人鹿児島いちき串木野観光物産センター
(いちき串木野総合観光案内所)
☎ 32-5256 にお問い合わせください。



生徒達はたくさんの思い出と共に帰っていきます。

食の情報室

まぐろ、焼酎、つけあげ、ポンカンなどの美味しい、たくさんの食に恵まれる中で、食のまちづくりを進めているいちき串木野市の食に関わる情報をお伝えします。

食のまち推進課 (☎ 33-5621)

第5回 ちりめん



本市の特産ちりめん

本市の特産品の一つ「ちりめん」。本市の「ちりめん」は、鮮度を重視するために、漁で一網ずつ工場へ持ち込み温水を通し、乾燥は天日干しで仕上げるなど、鮮度にこだわり商品化されています。

本市では羽島と市来でちりめん漁が盛んに行われています。

「ちりめん」と「しらす」の違い

実は「ちりめん」と「しらす」どちらも「鰯(イワシ)の稚魚を使った食材」です。鰯は主にカタクチイワシを使用しますが、季節によりマイワシやウルメイワシなども使用されます。

呼び名が違うのは乾燥度が違うため。一般的には、釜茹でしたのみのものが「しらす」、釜茹で後に少し干したものが「しらす干し」、じっくり干して乾燥させたものが「ちりめん」と呼ばれています。

ちりめんは栄養の宝庫

ちりめんには100g当たり、520mgのカルシウムが含まれています。また、ビタミンDも含まれているのでカルシウムの吸収が促進されます。頭や内臓、骨まで全部食べられる稚魚だからこそ、小さな子どもやお年寄りでも食べることができるので、毎日のおやつ代わりに食べてみたり、日々のおかずにとさっと加えてみたりすると骨が丈夫になり、骨粗しょう症の予防やイライラの解消につながります。

ちりめんの名前の由来

小さな魚を平らに広げて干した様子が、細かなしわをもつ絹織物のちりめん(縮緬)を広げたように見えることからこの名前がつけられたそうです。

お手軽夏レシピ!

～トマトのかりかりじゃこサラダ～



(材料6人分)

- トマト 600g
- 貝割れ菜 2パック
- 玉ねぎ 60g
- ちりめん 大さじ6
- ごま油 大さじ1
- 薄口しょうゆ 大さじ1.5
- 酢 大さじ1

(作り方)

- 1 トマト、貝割れ菜、玉ねぎを好みの大きさに切る。
- 2 フライパンにごま油を熱し、ちりめんをかりかりになるまでいためる。
- 3 トマトと貝割れ菜、玉ねぎを器に盛り、ちりめんを散らす。しょうゆと酢を混ぜ合わせてかける。

焼酎で乾杯「よか晩なあ」



「焼酎で乾杯条例」の施行1周年を記念して商店街にあるまちなかサロンで「よか晩なあ」が開催。関係者や市民など約200人が訪れ、焼酎蔵6社の代表銘柄を飲み比べました。

訪れた市民の一人は、「焼酎は身近なものだけに、乾杯条例でそのありがたさを感じることができてよかった。焼酎は本来庶民的な飲み物。人々の生活の場の商店街でこのような催しが開かれることがすごく意義深く思います」と感想を話されました。

地元の旬の食材を味わおう!!

農政課 (☎33-5635)

低カロリーで淡泊なとうがんは、あっさり味がおいしいです。大根葉は栄養も豊富です。

とうがんのくっかけ(くずかけ)



【1人あたり】
エネルギー …55kcal
たんぱく質 ……4.3g
脂質 ……0.2g
炭水化物 ……8.2g
食塩相当量 ……0.4g

材料 (2人分)

とうがん ……200g
むきえび ……40g (10匹)
薄口醤油 ……小さじ1
みりん ……大さじ1
かつおだし ……300cc
塩 ……少々
片栗粉 ……小さじ2

- 1 とうがんは皮をむいてわたをとり、一口大に切って、さっと湯がきザルに取り上げる。
- 2 取り上げたとうがんを薄口醤油、みりん、だし汁で弱火で10分程煮る。
- 3 むきえびを入れて3分程煮たら、片栗粉を同量の水で溶いて入れ、とろみをつける。

大根葉のよごし



【1人あたり】
エネルギー …114kcal
たんぱく質 ……6.0g
脂質 ……5.2g
炭水化物 ……12.0g
食塩相当量 ……1.0g

材料 (2人分)

大根葉 ……100g (間引いたもの)
豆腐 ……100g
白ごま ……10g
調味料 { みそ ……15g
砂糖 ……12.5g
薄口醤油 ……小さじ1 / 4

- 1 大根葉は色よく塩ゆでしてから水気を絞り、2cm程度に切る。
- 2 豆腐は熱湯にほぐし入れてさっとゆで、水気をよく絞っておく。
- 3 白ごまを香ばしく炒って、熱いうちにすり鉢でよくすりつぶす。
- 4 3に2の豆腐を入れてすり、調味料を加えてなめらかになるまですり合わせる。
- 5 4に1の大根葉を入れて和える。

※ほかにも、四季折々の地元の農林水産物を使用したレシピ集を、市ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。

今年も甘いブドウができました



7月24日に串木野巨峰観光農園の開園式が西果樹園であり、招待された串木野保育園児や関係者がたわわに実った巨峰に鉢を入れました。

西果樹園では今年巨峰を中心に約2,200キロの収穫を見込んでいますが、観光農園と予約販売でほぼ全部売れてしまうそうです。また、今年はお客さんのニーズに応えるため数年前から育ててきたシャインマスカットとブラックビートという品種も初めての収穫を迎えました。これらは巨峰の約2倍の大きな房をつけており、巨峰とともに、お盆のお供えや贈答用にも人気があるそうです。

園主の西功文さんは、「今年も自信作ができました。完熟で美味しいものを皆さんに届けたい」と話されました。

7月21日は海の日でした。そこで

潮風だより

海の日スペシャル

波に乗れたよ！サーフィン教室

7月21日、海の日に照島海岸で、いちき串木野市サーフィン協会による親子サーフィン教室が開催され、幼児から大人まで24名がサーフィンに挑戦しました。

最初にインストラクターから海で遊ぶ時の安全について基本的なことを教わった後、ボードを持って海の中へ。

波に乗れると子ども達に笑顔があふれました。



いつまでも豊かな海を

市や各漁業協同組合では、豊かな海を次の世代に引き継ぐために、稚魚放流を続けています。7月21日の海の日に市来漁港で行われた稚魚放流には多くの市民が参加し、マダイとカサゴの稚魚11,000尾を放流しました。

放流に参加した市来小学校5年の溜池琉人君は「3年後に大きくなって市来の港に帰ってきてほしいと思います」と感想を話しました。



鹿児島実業高校書道部による海への感謝を表現した巨大な書。



市来小と川上小児童の「海」をテーマにした絵も貼られました。



きれいな海岸をいつまでも

市来海岸や照島海岸など7か所で「海の日 海岸クリーン作戦」が行われ、市民約1,800人が海岸や港に落ちているごみの清掃に汗を流し、39トンのゴミが集められました。



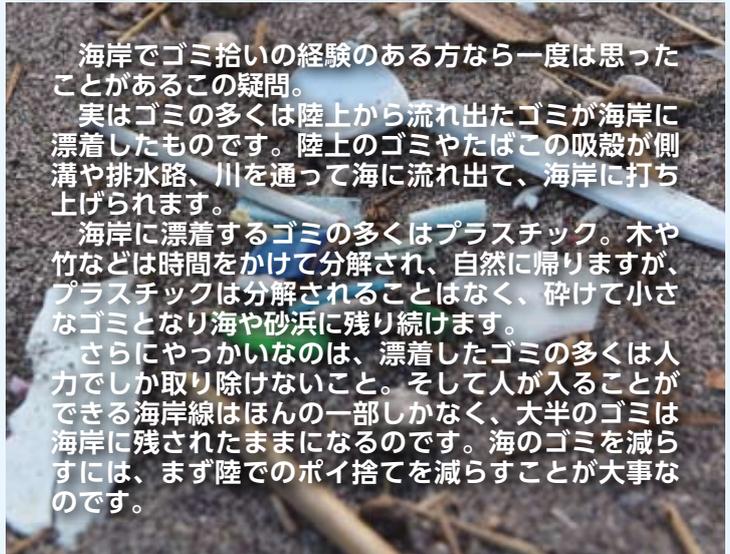
このゴミ、いったいどこから来ているの？

海岸でゴミ拾いの経験のある方なら一度は思ったことがあるこの疑問。

実はゴミの多くは陸上から流れ出たゴミが海岸に漂着したものです。陸上のゴミやたばこの吸殻が側溝や排水路、川を流れて海に流れ出て、海岸に打ち上げられます。

海岸に漂着するゴミの多くはプラスチック。木や竹などは時間をかけて分解され、自然に帰りますが、プラスチックは分解されることなく、砕けて小さなゴミとなり海や砂浜に残り続けます。

さらにやっかいなのは、漂着したゴミの多くは人力でしか取り除けないこと。そして人が入ることができる海岸線はほんの一部しかなく、大半のゴミは海岸に残されたままになるのです。海のゴミを減らすには、まず陸でのポイ捨てを減らすことが大事なのです。



きれいな海岸線を将来に残すため、ごみのポイ捨てはやめましょう！

おぼれたらどうする？

いざという時のためプロに学ぶ

水難事故にあった時の対応を学ぶ「水辺の安全教室」が串木野西中学校で開催され、参加した小中学生24人が串木野海上保安部の職員からおぼれた人の助け方や海で流された時の身の守り方を学びました。

教室では、おぼれている人を見つけたら、まず大人に助けを呼び、次に119番へ連絡することなどを教わり、そして、空のペットボトルを投げ入れて救助する方法を実際に体験しました。

参加した串木野小学校4年生の坂口太一君は、「これだけ詳しく習ったのは初めてだった。命を守るためにこういうことをしないといけないのが分かった」と話しました。



空のペットボトルにひもをつけて投げ入れて救助することもできる。その際、水を少し入れておくと投げやすい。

問題 海に落ちたり流されたらどうすればいい？

(ライフジャケットと携帯電話がない場合)

正解 仰向けに浮いて救助を待つ

その際、空のペットボトルなど何か浮くものを胸に抱くと楽に浮きます。体力を温存して、とにかく見つけてもらうまで待ちます。

逆に、やってはいけないこと

- ×大声を出して助けを求めたり手を大きく振る（体が沈むのでやめます）
- ×服や靴を脱ぐ（浮力や保温のために身に付けておきます）
- ×岸に向かって泳ぐ（体力が奪われます）

海や川のレジャーでは必ずライフジャケットを着用しましょう！



空のペットボトルを胸に抱いて仰向けで浮く。救助されるまで体力の温存を図るのが大事。



前夜祭で発表されました。8月から1年間市内外のイベントなどで市のPRに協力していただきます。

7月19日から20日にかけて、「第44回串木野さのさ祭り」が串木野地域商店街で開催されました。

19日の前夜祭ではダンスコンテストやチアリーディングチームなどが登場し、翌20日は、夕方から相撲甚句やマーチングなどのアトラクションが行われたのち、祭りの締めくくりに41団体約2,000人が参加した踊り連が市中を練り歩きました。



七夕飾りが華を添え
荒川小学校児童が演奏している上の方をご覧ください。七夕飾りが飾られていますが、これは中央地区まちづくり協議会の小中学生親子など200人が7月12日に作り飾られたものです。

まちの 話題

MBCで「ふるさとたっぷり」放送されました



「ズバかご」で薩摩藩英国留学生記念館オープンとさのさ祭りのPRをする田畑市長

7月14日から20日までの一週間を「いちき串木野市ふるさとウィーク」として、MBCテレビの「10年後のあなたへ」やラジオの城山スズメ「電話でボンジョルノ」、ポニー号「モーニングスマイル」コーナーなどに連日いちき串木野市の方々が出演されました。

また、7月16日に放送された「どーんと鹿児島」では「路線バスの旅～羽島を目指して～」として、7月20日にオープンした薩摩藩英国留学生記念館へ向かう道中の魅力スポットを多数紹介いただきました。

串木野高校の生徒もラジオの「てげてげハイスクール」に2週続けて出演するなど、いちき串木野盛りだくさんの内容でした。



れいめい羽島協議会の方々も地元の活動をPR。「ズバかご」出演後ラジオ「ゆうぐれエクスプレス」の収録と大忙しでした。

(株)ヒガシマルとの立地協定調印式



7月8日、(株)ヒガシマルが西薩中核工業団地に水産試験場を増設するのに先立ち、鹿児島県立会いのもと立地協定調印式が行われました。

魚介類の種苗育成に必要な藻（そう）類の培養と研究を行うもので「ヒガシマルバイオテクノロジー研究所」として、今年10月頃に操業を開始する予定です。

調印式で(株)ヒガシマルの水間取締役は「世界に通用する技術研究により養殖魚の量産拡大に貢献したい」と話されました。

先輩が母校で講演～「夢」持って～



7月9日、本市出身でグンゼ(株)社長の児玉和(のどか)さんが、母校の串木野中学校で「人生は自作自演のドラマだ！」と題して生徒や保護者など約450名を前に講演しました。(※)

児玉さんは、教師になる夢を叶えるため串木野高校で努力して大学に進学したことや、会社で海外研修制度に応募し海外勤務を経た経験から、「人生を自作自演」するためには「夢」を持ち、チャレンジし、努力することの大切さを話し、生徒達にも「まずは夢を持とう」と呼びかけました。

※串木野高校でも同日午後講演が予定されていましたが、残念ながら台風接近に伴い中止となりました。

強すぎるぞ空手兄弟！九州大会優勝



木場航太郎君（串木野中1年）と木場ももこさん（照島小5年）の兄弟は、7月6日にあった、第27回全九州空手道選手権大会（組手の部）で、それぞれの学年でともに優勝を飾りました。

航太郎君とももこさんは幼稚園から空手を始め、今や航太郎君は九州大会や全国大会では優勝の常連で、世界大会にも3度出場の経験があります。強さの秘訣を伺うと「練習」とのこと。弟の海渡君（照島小4年）を加えた3人で空手の練習以外にも体幹トレーニングなども続けていて、さらに航太郎君はボクシングジムにも通ったことがあるそうです。

今回、優勝した二人は全国大会に出る権利がありますが出場せず、来年4月の国際大会につながる12月の大会に向けて練習に励みます。

また、同じ道場に通う中谷恋さん（串木野中1年）の実力も世界レベル。「練習してきたことを（試合で）出し合えるのが空手の魅力」と話しました。



目標は？

目標より高い結果を出せるよう頑張ります！（中谷恋さん）

九州チャンプの座を守りたいです！（木場ももこさん）

国際大会優勝！（木場航太郎君）



楽しいふれあいキャンプ



川上小学校PTAふれあいキャンプが7月19日と20日の2日間開催されました。

参加した児童たちは、学校近くの川でたっぷり遊んだあと、先生の手伝いをお願いしながらテントを校庭に張りました。晩御飯には親が準備した竹のそうめん流しも今年初めて登場し子ども達を喜ばせました。

市来小学校から参加した飯山蓮聖さんは、「テントで寝るのが楽しみ」と話しました。きっと夏のいい思い出になったことでしょう。

野平地区で初めての地区夏祭り開催



今まで、平江自治公民館単独で行われていた夏祭りを、野平地区コミュニティ協議会ができたことにより、地区全体で交流していこうと野平地区夏祭りが8月3日に開催されました。

当日は雨が心配されたため、各種アトラクションが急ぎょ串木野西中学校体育館に会場を移して開催されたほか、新田公園で夜店も開かれ、約1,000人の参加で賑わいました。

なお、ステージや音響設備、提灯などは（一財）自治総合センターの「宝くじ助成金」で購入しました。



宝くじ助成金で購入した放送設備

暑い夏に一服の清涼感～ハウスみかん出荷



7月7日にハウスみかん（かごしま早生）の納入式が生福地区にある田中さんの園で行われました。

田中さんのみかん園は、母親のナルさんが守ってきた園で、息子の田中秀徳さんも栽培をするようになって13年になるそうです。秀徳さんは「人に負けないように頑張ってきた。味も濃く、むいた時のミカンの色もいい。安定して作っていき日置のみかんを盛り上げていきたい」と話されました。

栽培しているハウスミカンは、県が農林水産物の安全と信頼を確保するため一定基準を満たす「かごしまの農林水産物認証制度」に認証されており、今年も引き続き認証されました。

商店街にパラソル



串木野地域の旭町中央通り商店街に6つの緑色のパラソルが並び買い物客に日陰を提供しています。

これは、旭町中央通り会が、ゆっくり買い物をしてもらえたらと、もともとあった木製ベンチのところに7月上旬に設置したものです。商店街によく歩いて買い物にくるといふ高齢者は「影が少しでもできるのはうれしい。緑の色も植栽にあっている」と話されました。商店街の雰囲気作りにも一役買っているようです。

海洋スポーツにはじける笑顔



なかなか海に来られない子ども達にも、カヌーやヨットなど海洋スポーツを体験してもらおうと、B&G巡回教室が6月から7月にかけて市内各地の小学校で開催されました。

冠岳小学校では、希望者6人がプールでカヌーの基礎を習った後、それぞれがカヌーに乗ったりカヌーの綱引きをしたりと、懸命にパドルをこぐ姿が見られました。

風が弱かったので、みんなで一緒にヨットに乗りオールでこぎましたが、感想を聞くと、子ども達はこれが一番楽しかったようです。

県中学総合体育大会で活躍

串木野中学校の生徒3名が7月20日と21日に鴨池陸上競技場で行われた県中学校総合体育大会陸上競技大会で、100m走などで1位2位に入り、九州大会への出場を決めました。

串木野中学校には陸上部がないため、3名はクラブチームやテニス部に所属しながら、陸上の練習を重ねてきました。

九州大会でのご活躍を期待しています。



中学生の3名のうち左から

植村友美さん	3年女子100m	2位	12秒95
	共通女子200m	2位	26秒52
松並沙紀さん	共通女子砲丸	2位	12m08cm
山崎千聖さん	1年女子100m	1位	13秒23

消防団消防操法大会



7月27日、市内12消防分団が参加し、消防ポンプ車や小型ポンプを使い、火に見立てた標的を倒すまでのタイムや操作の正確さを競う消防団消防操法大会が開催されました。

各分団とも訓練を重ねてきただけあって、きびきびとした動きでホースをつなぎ、標的めがけて正確に放水をしていました。

今回初めて3名の女性消防団員が小型ポンプの部に出場し、昨年11月に「人助けができれば」と思い消防団に入った川上分団の下菌みどりさんは、「緊張から思うような動きができなかったけど、出場は刺激になった。また、頑張ります」と話されました。

順位	ポンプ車の部	小型ポンプの部
優勝	羽島分団	羽島分団
2位	川南分団	中央分団
3位	川上分団	湊分団

七夕飾りのプレゼント



生福保育園の園児たちが作った七夕飾りが市来松寿園に7月4日に届けられました。

七夕飾りを園児から贈られた高齢者は「きれいなものを持ってきてくれてうれしかった。自分達では作らないから」と笑顔で話しました。

生福保育園は、毎年七夕飾りを地域や施設などに贈っており、今年は25か所に贈られたそうです。

口腔衛生ポスターコンクール入賞作品

「歯と口の健康週間」にあわせて、市学校保健会の主催で口腔衛生ポスターコンクールが実施されました。

市内の学校から142点の応募があり、優秀賞4点、特選41点が選ばれました。

優秀賞（敬称略）



旭小3年 村上千恵



市来小5年 有馬由純



串木野西中2年 前野春花



串木野養護学校中等部1年 日高達也

第44回市内卓球大会開催



6月29日、第44回市内卓球大会が総合体育館で開催され、参加者49名による熱戦が繰り広げられました。結果は次のとおりです。

○団体戦

優勝	串木野スマッシュ
準優勝	さわやかA
第3位	しおかぜ

○個人戦（敬称略）

	一般男子A	一般男子B	女子	初心者
優勝	畠 喜人	吉留 裕美	小蘭 雛	濱田多佳子
準優勝	久保 清文	十島 明宏	大平 嘉乃	深山 陽平
第3位	樋高 隆一 井上 靖治	堂蘭 修吾 大田 徹也	中蘭 留未 赤瀬 佳那	有村 麻希 久保 英寛

おしらせ版

9月1日から9月10日までは
「屋外広告物適正化旬間」です

都市計画課(☎21-5152)

はり紙、立看板、広告板、広告塔などの屋外広告物は、私たちの生活に必要な情報を伝えるだけでなく、まちに賑わいをもたらしています。

一方、これらの広告物が無秩序に氾濫すれば、良好な景観を損なうばかりでなく、落下、倒壊による危険や交通安全上の問題も発生する恐れがあります。

この旬間では、屋外広告物の適正な管理や設置についての意識向上を図ることを目的としています。市では、違法となる屋外広告物の是正指導や簡易除却を行います。

安全で美しいまちづくりのため、皆様のご理解とご協力をお願いします。



電柱に貼られた違法広告物

第9回市民体育大会開催

市民スポーツ課(☎21-5129)

市民の皆様がスポーツを通して互いにふれあい、健康づくりをすすめる楽しい大会になるよう計画しております。市民の皆さまの参加をお待ちしております。

●期 日 10月12日(日)

8:30～15:25(開会式8:30)

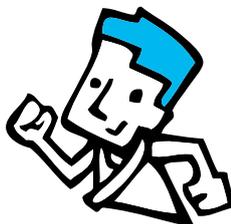
※中止の場合は、防災行政無線でお知らせします。

●場 所 多目的グラウンド

【お願い】

駐車台数に限りがあり混雑が予想されます。ご近所お誘い合わせのうえ、乗り合わせでお越しくさせていただきますようお願いいたします。当日朝、会場までの送迎バスを運行しますのでご利用ください。また、今回は12時頃から各コースにて1回、巡回バスを運行予定ですので、ぜひ、ご利用ください。

詳しくは、広報9月20日号と一緒に配布するプログラムをご覧ください。



市営住宅入居者募集

都市計画課(☎21-5154)

住宅名	建設年度 募集戸数	構造・設備	備考
ウッドタウン (脳神経外科近く)	平成21年度 1戸	木造2階建・ 3LDK・ 水洗トイレ	単身入居 不可
日ノ出住宅 (アクアホール近く)	平成12年度 1戸	耐火4階建(2 階)・3DK・ 水洗トイレ	単身入居 不可

●家賃 入居世帯の所得に応じて設定されます。

●入居基準(主なもの)

- ・持ち家がないこと
- ・世帯の月額所得が158,000円以下であること
- ・同居する家族がいること
- ・市税等(市税・水道料金など)の滞納がないこと
- ・原則として、公営住宅に入居していないこと
- ・入居者や同居者が暴力団員ではないこと

※駐車場は1世帯につき1台(ウッドタウンは2台)

●入居時必要なもの

- ・敷金(家賃の3か月分)
- ・連帯保証人(2人)

●申込期間

9月3日(水)17:00まで

※公募住宅は既設住宅で、年数も経過しているため壁等に傷みや汚れがありますが、ご了承ください。

●抽選日

ウッドタウン

9月9日(火)10:00 申木野庁舎2階会議室

日ノ出住宅

9月9日(火)14:00 市来庁舎1階会議室

●入居予定日 9月19日(金)

●申込・問合せ

- ・都市計画課 建築係
- ・土木課 土木総合窓口係(申木野庁舎)

県営住宅空き家待ち順位の登録について

都市計画課(☎21-5154)

県営住宅(県営申木野団地《塩田団地》)の、空き家待ち順位登録のための抽選が次のとおり行われます。

●申込書の配布・受付期間

8月21日(木)～9月10日(水) 9:00～17:00

※土日祝祭日を除く

※単身者は申込不可

●抽選日時 9月11日(木)10:00

●抽選場所 鹿児島地域振興局日置庁舎
本館3階第1会議室

●申込書配布場所・問合せ

鹿児島地域振興局日置庁舎別館2階
株式会社南日ホーム日置支所

☎099-246-5502

要介護とならないために高齢者福祉サービスをご利用ください

福祉課 (☎33-5619) ・市来庁舎市民課 (☎21-5117)

市では、高齢者の皆様が、できる限り住み慣れた家庭や地域の中で保健・医療・福祉の総合的なサービスが受けられる社会づくりに取り組んでおります。

介護認定で要介護の認定を受けた方については、介護保険のサービスを利用していただきますが、非該当となった方等が、要介護状態とならないように、またできるだけ在宅で自立した生活ができるよう支援を行っていくことが福祉サービスの目的です。

区分	事業名	事業内容	対象者	利用料
生活支援事業	生活支援型ホームヘルプサービス事業	自立した生活のため、外出時の援助、食事や買い物、掃除・洗濯の手伝いなど、生活に係る援助及び健康管理・栄養管理に関する生活上の助言等を行います。	要介護認定で非該当又は介護保険の対象とならない、一人暮らしの高齢者等で、自立した生活を維持するのに援助を必要とする方。	1時間あたり140円 (1時間を超えた場合は、30分ごとに70円を加算)
	高齢者等住宅改造推進事業	寝たきり防止や介護者の負担軽減のため、住宅改造(段差解消・床改修等)に必要な経費を助成します。 ※着手前の事前申請が必要です。	・生計中心者の前年の課税所得金額が3,300,000円以下 ・要支援及び要介護認定を受けた方がいる世帯または身体障害者手帳の1級、2級の方がいる世帯	1世帯につき、対象経費の1/3を助成。 ・対象経費上限80万円 ・世帯で1回限り
	寝具洗濯乾燥消毒サービス事業	寝具の衛生管理が困難な方に、洗濯・乾燥・消毒のサービスを提供します。	要支援及び要介護認定を受けた一人暮らしの高齢者など。	敷布団・掛布団・毛布1組まで無料。 (一人年2回)
	訪問理美容サービス事業	老衰、心身の障害、疾病等で、理美容所等に行くことが難しい方に対し、出張によるサービスを提供します。	要支援及び要介護の認定を受けた一人暮らしの高齢者など。	年4回(1回につき2,000円)を助成。 一部自己負担有り。
	生きがい対応型デイサービス事業	社会的孤立感の解消や要介護状態への進行の予防を図るため、リフトバスでデイサービスセンターへ送迎し、入浴、食事、教養講座、日常動作訓練等を行います。	介護認定で非該当又は介護保険の対象とならない一人暮らしの高齢者等で、家に閉じこもりがちな方。	1日 1,000円
	生活指導型ショートステイ事業	要介護状態への進行の予防を図るため、養護老人ホームに一時的に入所し、生活習慣の指導と体調調整を図ります。(送迎あり)	介護認定で非該当又は介護保険の対象とならない高齢者等で、基本的な生活習慣が欠如したり、在宅生活が一時的に困難となった方。	1日 381円 (食事代等実費負担有り) 期間は、原則一週間以内(6か月に1回)
	訪問給食サービス事業	自立した生活の支援及び安否確認を行うため、毎日(日曜日、祝日、年末年始を除く)1日2食(昼・夕)を居宅に配食します。	高齢者のみの世帯に属する虚弱な方など。	1食 400円 (一月分を翌月徴収)
家族介護支援事業	紙おむつ等支給事業	一月3,000円分の金券を支給し、協力店で紙おむつ等を購入できます。(券面額を超えた分は自己負担)	在宅で3か月以上寝たきり及び重度認知症により、常時介護が必要な高齢者等。(市民税所得割非課税世帯で特別障害者手当、福祉手当の支給を受けていないこと。)※対象者が介護者から寝たきり者等本人に変更になりました。 (平成26年7月1日から)	月3,000円のコピー券を助成。購入価格との差額は自己負担。
	在宅寝たきり者等介護手当支給事業	在宅の寝たきり者、重度の認知症者の介護者に、月額10,000円を支給します。	寝たきり者等を在宅で3か月以上引き続き介護している市内に住所がある方。(特別障害者手当、福祉手当の支給を受けていないこと。)	四半期ごとに前月分までをまとめて支給

区分	事業名	事業内容	対象者	利用料
その他の事業	緊急通報体制等整備事業	急病・災害等発生時などにボタンを押すだけで24時間対応の安全センターにつながる緊急通報装置を貸与します。	概ね65歳以上の一人暮らしの虚弱高齢者または突発的に生命に危険な症状が発生する疾病を有する高齢者。	月400円
	高齢者日常生活用具給付事業	自動消火器、電磁調理器などの給付を行います。	概ね65歳以上の一人暮らし及び寝たきり高齢者等。(電磁調理器は防火等の配慮が必要な方)	前年の所得税に応じ、購入費の一部または全部を負担する。
	はり・きゅう及びマッサージ施術料助成	指定された、はり・きゅう及びマッサージ師から末しょう神経疾患及び運動器疾患に対する施術を受けたとき、施術料の一部を助成します。	市内に住所を有する入院及び通院等を除く在宅の65歳以上の高齢者。	・1回600円助成 ・1日1回、月5回以内(年60回以内)
	長寿祝金	長寿祝金を9月に支給します。(基準日 9月1日)	満80歳・満88歳・ 満90歳・満95歳・ 満100歳以上の高齢者。	[支給額] 80, 88, 90, 95歳 5, 000円 100歳以上 10, 000円
	満100歳到達時祝金	50, 000円を支給します。	満100歳の高齢者。	

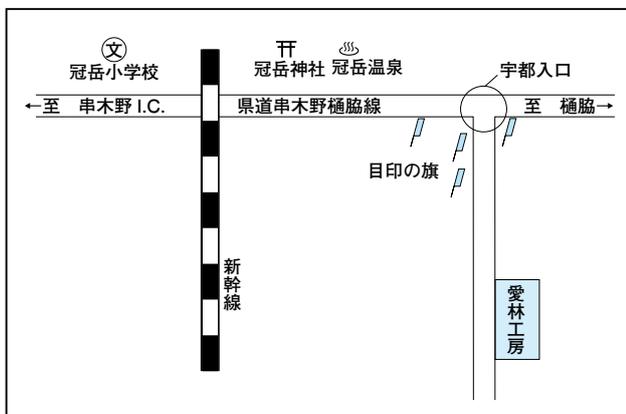
※ 申請方法等 お問い合わせは申木野庁舎福祉課高齢障害係 ☎33-5619
市来庁舎市民課健康福祉係 ☎21-5117
民生委員へ

木工製品の展示即売会開催

農政課(☎33-5635)

学校等で好評を博している「木工教室」を主催する愛林会木香部のみなさまが、日頃、身近にある木材を加工し作成した木工製品の展示即売会を開催します。

- 日時 8月30日(土)～31日(日)
両日とも9:00～15:00
- 場所 愛林工房(冠嶽 宇都地区)
※のぼり旗を目印にお越しください。



※当日は木工の体験ができます。

平成27年度鹿児島障害者職業能力開発校入校生募集

福祉課(☎33-5619)

- 受付期間
【新卒】9月12日(金)まで
【新卒・一般】10月1日(水)～11月14日(金)
- 訓練科目 情報電子科・デザイン製版科・建築設計科・義肢福祉用具科・OA事務科・アパレル科・造形実務科
- 応募資格 障がいをお持ちの方で、
・修了後就業の意志がある方
・障がいの症状が固定している方
・訓練および集団生活に支障のない方 など
※手帳をお持ちでない方や詳しいことは、お問い合わせください。
- 願書提出先 ハローワーク伊集院
- 入校料・授業料 無料
- 問合せ・願書請求
・ハローワーク伊集院 ☎099-273-3161
・鹿児島障害者職業能力開発校 ☎44-2206
(薩摩川内市入来町)

鹿児島障害者職業能力開発校・・・障がいのある方が、その適性に応じた職種の基礎となる知識・技能を習得し、就業による自立と生活の安定を図ることを目的とする公共職業能力開発施設で、国が設置し、その運営を鹿児島県に委託しているものです。

いきいきバス、いきいきタクシーをご利用ください

水産商工課 (☎33-5638)

市では「いきいきバス」と「いきいきタクシー」を運行しておりますので、どうぞご利用ください。

□いきいきバス 大人200円(小人・障がい者等は半額)【申木野地域・市来地域】1月1日～3日運休

路線	運行日	便数	運行区間
羽島・荒川線	月・水・金	1日2往復	土川～羽島～荒川～串木野駅
芹ヶ野線	火・木・土	1日2往復	深田～芹ヶ野住宅～串木野駅
冠岳線	火・木・土	1日2往復	宇都～生福～袴田～別府～串木野駅
木原墓地線	月・水・金	1日3往復	串木野駅～木原墓地～市来駅

※芹ヶ野線の深田地区の方がご利用の際には予約が必要となります。

■深田地区専用予約電話 ☎0996-23-3181 いわさきバスネットワーク(株)川内営業所

□いきいきタクシー 大人300円(小人・障がい者等は半額)【海瀬地区・市来地域】1月1日～3日運休

路線	運行日	便数	運行区間
川上線	月～土	1日2往復	海瀬地区・川上地域の郊外地区～市街地の乗降場所16か所
大里線	月～土	1日2往復	大里地域の郊外地区～市街地の乗降場所16か所

※ご利用には事前予約が必要です。

■予約専用電話 ☎0996-32-8010 第一交通(株)申木野営業所

□出発時間及び予約時間(川上線・大里線とも同じです)

行き先	便名	出発時間	予約時間
市来地域 市街地行き	1便	8:00～8:15	前日20:00まで
	2便	9:30～9:45	当日8:30まで
郊外行き	3便	11:30～11:45	当日10:30まで
	4便	14:00～14:15	当日13:00まで

運行時刻など詳しくは

- いきいきバス
いわさきバスネットワーク ☎23-3181
 - いきいきタクシー
第一交通 ☎32-8010
- または
いちき申木野市公共交通マップ
をご覧ください。

「労働に関する無料相談会」開催

水産商工課(☎33-5638)

県労働委員【公益委員(弁護士等)、労働者委員(労働組合役員等)、使用者委員(会社経営者等)】が相談に応じます。

労働者、事業主どちらからでも、お気軽にご相談ください。

- 日時 8月31日(日) 10:00～16:00
(受付は15:30まで)
- 場所 鹿児島市勤労者交流センター
(鹿児島市中央町10番キャンセビル7階)
- 申込 不要(予約可)
- 相談事例 解雇、雇い止め、配置転換、賃下げ、パワハラなど
- 問合せ 鹿児島県労働委員会事務局(県庁15階)
☎099-286-3943 Fax099-286-5653

緑竹の栽培講習会

農政課(☎33-5635)

緑竹(真夏竹)を自分の畑・山で生産・販売したい市民を対象に緑竹栽培の講習会を開催します。多数の皆様の参加をお願いします。

受講希望の方は、9月3日(水)までに農政課へお申し込みください。

- 日時 9月9日(火)
15:00～17:00
- 場所 申木野庁舎地下
大会議室・緑竹現地
(少数の場合は、集合後、
日置市日吉町現地へ移動)



第35回公民館対抗壮年バレーボール大会

市民スポーツ課 (☎21-5129)

- 市民のみなさまのご参加・ご声援をお願いします。
- **日時** 9月23日(火)~27日(土) 全日20:00~
※参加チーム数により期間は変更されます
 - **場所** 市来体育館
 - **試合方法** 日本バレーボール協会の9人制ルールを基本として行いますが、一部、大会特別ルールを採用し、参加チームを3つのクラスに分けて行います。
詳しくは事務局へお問い合わせください。
 - **参加資格** 市内居住者で昭和51年4月1日以前に生まれた男女により1公民館によるチーム編成とするが、戸数の少ない公民館等においては2公民館(近隣)での編成を認める場合もあります。
 - **申込み** 9月5日(金)まで
 - **抽選** 9月11日(木) 19:00~市来庁舎
 - **申込・問合せ**
都市計画課(市来庁舎) 中間 ☎21-5152
税務課(申木野庁舎) 中間 ☎33-5615

第7回いちき串木野市長杯パークゴルフ大会

市民スポーツ課 (☎21-5129)

- **日時** 9月13日(土) 開会式9:00~
- **場所** いちき串木野パークゴルフ場
- **募集数** 200名
- **参加料** 1人 1,500円(昼食・プレー代含む)
※道具は無料で貸し出します。
- **競技方法**
 - (1) 競技は日本パークゴルフ協会規則に基づいて行う。
 - (2) 種目 男女別個人戦と総合順位とする。
 - (3) 36ホールストロークプレーとする。
同スコアの場合は男女各3位までプレーオフとし、以下年齢上位勝ちとする。
- **申込期限** 9月10日(水) 17:00
- **申込・問合せ** いちき串木野パークゴルフ場
指定管理者(株)ユウキ ☎32-8118

市民救急医療講座

消防本部 (☎32-0119)

- 9月9日の「救急の日」を含む一週間を「救急医療週間」として全国各地で色々な行事が行われます。本市においても、救急医療や救急業務に対する市民の正しい理解と認識を深めるため、医師会との共催により「市民救急医療講座」を開催します。
- **日時** 9月4日(木) 15:00~16:30
 - **場所** シーサイドガーデンさのさ
 - **内容**
 - ・医師による医療講座…「急性心筋梗塞こうそくになったらどうなる?ならないためには?」
 - ・救急救命士による心肺蘇生法の展示説明など

オリジナルノートをつくろう

市立図書館 (☎33-5655)

- ふだん自分たちの読んでいる本がどのように出来ているか、身近な材料を使ってオリジナルノートを作ってみませんか。参加費は無料です。
- **日時** 9月13日(土) 14:00~16:00
 - **場所** 中央公民館 第2会議室
 - **定員** 小学生5名(定員になり次第申込締切)
 - **申込** 8月23日(土)より図書館本館受付
 - **問合せ** 市立図書館本館

選挙人名簿登録者の名簿の縦覧

選挙管理委員会 (☎21-5125)

- 9月1日に選挙人名簿に登録する方の名簿を次により縦覧に供します。
- **縦覧期間** 9月3日(水)~9月7日(日)
 - **縦覧時間** 8:30~17:00
 - **縦覧場所** 選挙管理委員会事務局
(市来庁舎1階)

海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の登録申請をしてください

選挙管理委員会 (☎21-5125)

海区漁業調整委員会委員選挙人名簿は、1年ごとに作成されます。この名簿に登録しないと、海区漁業調整委員会委員選挙の投票や立候補ができませんので、資格のある方は、必ず申請してください。

- **資格者**
 - (1) 平成6年12月6日までに生まれた方で、市内に住所または事務所を有し1年間に90日以上漁船を使用する漁業を営みまたは漁業者のために水産動植物の採捕もしくは養殖に従事する方。
 - (2) 海区漁業調整委員会の委員または漁業協同組合もしくは漁業協同組合連合会の役員であって、その委員または役員に就任後、(1)に該当しなくなった方。
 - **申請の現在日** 9月1日(月)
 - **申請書の提出期限** 9月5日(金)
 - **申請書の提出方法**
 - ・平成25年登録者
行政嘱託員が申請書を配布・回収します。
 - ・新規登録申請者
行政嘱託員に申し出れば申請書を配布・回収します。
- ※申請書は直接選挙管理委員会に提出もできます。
※申請書は選挙管理委員会と市内の各漁業協同組合にも設置してあるので、直接取りに行くこともできます。

第9回いちき串木野市民ゴルフ大会

市民スポーツ課(☎21-5129)

- 日時 9月14日(日) 8:30スタート
- 場所 入来城山ゴルフ倶楽部
- 参加料 2,000円(プレー代は各自負担)
- 参加資格 市内在住または市内事業所に勤務する方
- 募集定員 128名(定員になり次第締切)
- 申込方法 個人またはグループ(4名1組)で、所定の書式にてFAXでお申し込みください。
- 申込期限 9月5日(金)
- 申込・問合せ いちき串木野市ゴルフ協会事務局
☎32-0190 (FAX33-1907)
東洋バンディング 西上原

串木野郷土史研究会講演会

社会教育課(☎21-5128)

- 日時 8月30日(土) 10:00~12:00
- 場所 中央公民館2階研修室
- 発表題 「方言の変化の仕方(仮題)」
- 講演者 石野宣昭『鹿児島弁辞典』著者
ワッセエ 楽シカ 方言の話が聴けます。ワガガ ワカラン カゴツマ弁を質問しましょう。
- 参加料 資料代300円※どなたでも参加できます。
※講演会終了後、懇親会を行いません。(当日申込)
※今回は10月11日(土) 8:30~12:00、市外研修「東郷方面」です。
- 問合せ 代表 所崎 ☎32-8705

EMによる生ゴミ処理に参加してみませんか

社会教育課(☎21-5128)

みなさんの多数のご参加をお待ちしています。

- 日時 9月11日(木) 9:30~11:30
- 場所 市中央公民館1階会議室・ロビー
- 内容
 - ・EMボカシづくり
 - ・生ゴミ処理の仕方等
 - ・EM活用についての講話と質疑応答
- 参加料 無料
- 申込 不要(当日、直接会場へお越しください)
- 問合せ 社会教育課

特設人権相談所の開設

市民課(☎33-5612) 市来庁舎市民課(☎21-5114)

相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

市来高齢者福祉センター	中央公民館
9月8日(月) 10:00~15:00	9月12日(金) 10:00~15:00

- 相談員 鹿児島島地方法務局川内支局職員(12日のみ)
いちき串木野市人権擁護委員
- 問合せ 鹿児島島地方法務局川内支局 ☎22-2300

ゼロ
☆むし歯0おめでとう☆
(5歳児歯科検診結果)

串木野健康増進センター (☎33-3450)
7月3日の5歳児歯科検診で、むし歯がなかったお子さんをご紹介します。

うと 宇都 優里くん	ゆうり 平田 理子ちゃん	やまぐち 山口 煌乃ちゃん	こうの たなか 田中 翔梧くん
にしだ 西田 虹紀くん	こうき 池田 榮汰くん	とみなが 富永 琥聖くん	こうせい まき 牧 結菜ちゃん
いけだ 池田 悠輔くん	えいた 中島 悠輔くん	かわそえ 川添 楓くん	あいで まつきぞの 松木 愛理ちゃん

市では、乳幼児のむし歯予防に地域全体で取り組んでいます。
皆さんも、5歳児歯科検診でむし歯0を目指しましょう!
☆がかりつけの歯科医院をつかって、家族みんなで歯の健康づくりに取り組みましょう。

ねんきん広報だより

市民課(☎33-5612)・市来庁舎市民課(☎21-5114)

【国民年金保険料の納付が困難なときは免除・猶予制度をご利用ください】

保険料の免除や猶予を受けず保険料を納め忘れた状態で、万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金・遺族基礎年金が受けられない場合があります。

納付が困難だからといってそのままにせず、必ず申請手続きを行ってください。

保険料免除制度	・経済的な理由などで、保険料を納めることが困難なとき、保険料の全額または一部を免除
若年者納付猶予制度	・本人が30歳未満であるとき保険料の全額を納付猶予
学生納付特例制度	・本人が学生期間中保険料の全額を納付猶予

※承認には所得要件があります。

※退職(失業)された方は、離職票や失業保険受給資格者証を添付すれば、前年の所得に関係なく免除される特例もあります。

※今年から2年前までさかのぼって申請ができるようになっています。

- 申請受付 現在、受付しています。

- 受付・問合せ 市役所市民課
または川内年金事務所
☎22-5276

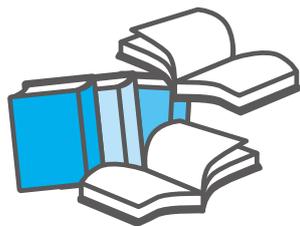
9月の移動図書館車巡回日程

市立図書館 (☎33-5655)

移動図書館車が市内を巡回します。お気軽にご利用ください。

コース	巡回日	コース	巡回日
1コース	9月2日(火)	9コース	9月11日(木)
2コース	9月3日(水)	10コース	9月16日(火)
3コース	9月4日(木)	11コース	9月17日(水)
4コース	9月5日(金)	12コース	9月18日(木)
5コース	9月9日(火)	13コース	9月30日(火)
6コース	9月10日(水)	14コース	9月24日(水)
7コース	9月12日(金)	15コース	9月25日(木)
8コース	9月19日(金)		

※詳しくは、市立図書館へお尋ねください



9月の心配ごと相談

社会福祉協議会 (☎32-3183)

相談はいつでも無料です。お気軽にご相談ください。秘密は厳守されます。

相談場所 及び 相談時間	相談種別	相談日				相談員
		5日 金	12日 金	19日 金	26日 金	
串木野高齢者 福祉センター 9:00 ~ 12:00	生活・福祉 児童相談	○	○	○	○	心配ごと 相談員
	年金・保険 交通事故相談	○	—	○	○	社会保険 労務士
	財産・ 登記相談	○	—	○	○	司法書士 行政書士
	税金・ 経営相談	—	○	—	—	税理士
	*法律相談	—	○	—	—	弁護士
市来高齢者 福祉センター 10:00~12:00	生活・ 福祉相談	2日 火	9日 火	16日 火	—	心配ごと 相談員
		○	○	○	—	

※『法律相談』を希望される方は社会福祉協議会に予約してください。(定員7名)

その他の相談は、当日会場で受け付けます。

●問合せ 社会福祉協議会

8月の市税納期

税務課 (☎33-5682)

国民健康保険税	第3期	9月2日
介護保険料	第3期	
後期高齢者医療保険料	第3期	

納期限内の納付にご協力ください。

今月の口座振替日は、8月25日です。口座振替の方は、預金残高のご確認をお願いします。

なお、口座振替の手続きは、お近くの金融機関に納付書・通帳・届出印をご持参のうえ、お手続きください。

納税は国民の「義務」 豊かな未来は ぼくらの「権利」
(平成25年度「税に関する標語作品」より)

お く や み (7月届出分)

故人	年齢	住所または 公民館	喪主または 届出人
山 寄 孝 司	87	木 場 迫	萩内 成美
中 島 政 子	89	東 塩 田 町	中島 智己
下 松 晃	70	田 中 中 村	下松マサ代
江 夏 エ チ	90	駅 前	江夏 文夫
山 形 絹 子	77	野 元	田原 睦美
双 津 暁之進	0	昭 和 通	双津 良太
大久保 勝 義	94	中 尾 町	大久保義久
田 尻 善 治	76	大 藪	田尻キヌ子
吉 留 秀 典	78	内 門	吉留セツ子
吉 永 ユリ子	81	酔 之 尾	吉永 正道
測 脇 ミ エ	91	内 門	測脇 盛雄
迫 勇	80	迫	迫 鈴子
角 田 孝	78	本 浦 東	角田満紀子
松 山 明 夫	77	西 浜 町	松山ユミ子
藤 川 ヨシエ	71	麓	富山 優子
赤 岩 タミエ	82	下 山	赤岩 信夫
岩 下 マツエ	91	岩 下	岩下 充
植ノ原 肇	67	大 原 南	植ノ原つや子
松 元 實	81	山 之 口	松元 博実
上迫田 純 一	65	別 府	上迫田幸子
長 崎 昭	63	外 戸	長崎 久美
小 松 博 明	77	西 浜 町	小松美恵子
丸 野 耕 夫	81	塩 屋 町	丸野奈智子
馬 籠 シヅ子	96	河 内	馬籠秀十伸
上 夷 ミヤ子	73	恵 比 須 町	上夷 浩徳
小 野 智	91	緑 町	小野 省治
山 下 實	97	中 組	山下 幸一
前 田 利 和	62	迫	前田 孝次
尾場瀬 ミ キ	94	芹 ケ 野	尾場瀬秀雄
繁 田 榮	84	大 原 南	繁田 絹代



かわいい天使たち

(6月届出分)



ふくまる りお
福丸 莉央ちゃん
(緑町)

優しい女の子に育ってね。
創大兄と仲良く♡
父：智也さん・母：三奈さん



はった とあ
八田 大愛くん
(湊町)

八田家へようこそ！
一緒に笑って過ごそうね
父：登志男さん・母：知美さん



さかぐち よしひこ
坂口 善彦くん
(平向)

元気で優しく、
たくましく育ってね！
父：善二郎さん・母：日登美さん



やすはら せと
安原 世都くん
(大園)

兄弟仲良く
元気に育ってね♡
父：世紀さん・母：望早さん



なかむら くれあ
中村 絆愛ちゃん
(曙町)

おねえちゃん・おにいちゃんと
仲良くね！
父：信二さん・母：奈緒美さん



みつどめ あずさ
満留 杏咲ちゃん
(大里)

パパとママを選んでくれて
ありがとう♡
父：崇弘さん・母：芳奈さん



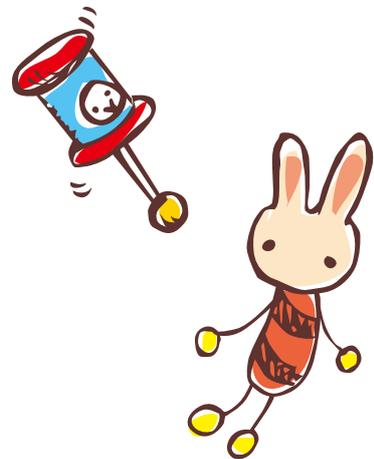
わかまつ れんと
若松 蓮星くん
(河内)

大きく元気に育ってね☆
父：雅大さん・母：里美さん



いまよし りんか
今吉 凜歌ちゃん
(野元)

すくすく大きくなあれ♡
父：謙次さん・母：実穂さん



(届出人が同意した方を掲載してあります。また、住所欄は公民館、または住所での掲載となります)

出生届の届出期間は、生まれた日から14日以内

※持参するもの…

- 出生届(出生証明書) 1通
- 母子健康手帳
- 国民健康保険証(加入者のみ)
- 印鑑(届出人のもの)

「広報いちき串木野」作成につき写真のご提供、取材等にご協力して下さったみなさん、本当にありがとうございました。

発行：いちき串木野市役所 政策課 〒896-8601 鹿児島県いちき串木野市昭和通133番地1 (TEL)0996-32-3111 (FAX)0996-32-3124